

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月10日

上場会社名 株式会社大分銀行 上場取引所

コード番号 8392

(役職名) 取締役頭取

URL https://www.oitabank.co.jp/ (氏名) 高橋 靖英

東・福

者 代 表 問合せ先責任者

(役職名) 総合企画部長

(氏名)河野 雅之

(TEL) 097-534-1111

半期報告書提出予定日

2025年11月25日

配当支払開始予定日

2025年12月10日

特定取引勘定設置の有無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無

: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経堂成績

(1)連結経営成績	表示は、対前年中間]期増減率)				
	経常収益	:	経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	44, 601	14. 8	6, 640	24. 2	4, 431	19. 3
2025年3月期中間期	38, 850	4. 1	5, 345	21. 2	3, 713	15. 6
(注) 包括利益 2026年3月	期中間期 18,6	41百万円(一%)2025年:	3月期中間期	月 △2,571百万円	$\frac{1}{1}(-\%)$

	1 株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	291. 11	289. 09
2025年3月期中間期	236. 97	235. 33

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	4, 481, 088	225, 484	5. 0
2025年3月期	4, 506, 698	208, 559	4. 6

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 225.087百万円 2025年3月期 208.218百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計ー期末新株予約権ー期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出し ております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

_ :							
	年間配当金						
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末						
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2025年3月期	_	50.00	_	60.00	110.00		
2026年3月期	_	85. 00					
2026年3月期(予想)				85. 00	170.00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益	経常利益 親会社株3 当期		帰属する J益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	87, 200	11. 9	13, 700	23. 5	9, 200	21.8	604. 38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 2 社 (社名) 大分キャピタルパートナーズ株式会社 おおいたプラット株式会社

除外 一社(社名) 一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

 ② ①以外の会計方針の変更
 : 無

 ③ 会計上の見積りの変更
 : 無

 ④ 修正再表示
 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	15, 693, 634株	2025年3月期	15, 693, 634株
2026年3月期中間期	606, 902株	2025年3月期	440,659株
2026年3月期中間期	15, 222, 330株	2025年3月期中間期	15, 670, 377株

(注) 当行は、信託型従業員持株インセンティブ・プランを導入しており、期末自己株式数には、当該信託が保有する当行株式数(2026年3月期中間期97,800株、2025年3月期126,000株)を含めております。また、期中平均株式数を算定するにあたり、当該信託が保有する当行株式の期中平均株式数(2026年3月期中間期111,903株、2025年3月期中間期128,516株)を控除する自己株式数に含めております。

(個別業績の概要)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益	ŧ	中間純利	益
	百万円	%	百万円	%	百万円	1
2026年3月期中間期	38, 309	17. 0	6, 007	33. 4	4, 033	27. 4
2025年3月期中間期	32, 753	3. 1	4, 503	20. 3	3, 166	14. 3
	1株当たり 中間純利益					
		円銭				
2026年3月期中間期		264. 98				
2025年3月期中間期		202. 08				

(2) 個別財政状能

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	4, 457, 417	201, 988	4. 5
2025年3月期	4, 484, 286	185, 354	4. 1

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期

201,698百万円

2025年3月期 185,082百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2026年3月期の個別業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74, 900	13.8	12, 400	28. 1	8, 400	26. 8	551. 82

※第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況2
(1)当中間期の経営成績の概況2
(2)当中間期の財政状態の概況2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記4
(1)中間連結貸借対照表
(2)中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(3)中間連結株主資本等変動計算書
(4)中間連結財務諸表に関する注記事項8
(継続企業の前提に関する注記)8
3. 中間財務諸表9
(1)中間貸借対照表 ·······9
(2)中間損益計算書10
(3)中間株主資本等変動計算書 ·······11

※2026年3月期第2四半期決算補足説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

2025年度上半期の国内経済は、一部に米国関税の影響により弱めの動きがみられたものの、個人消費が底堅く推移したことなどから、基調としては緩やかに回復しました。設備投資は省力化関連や物流施設などへの投資が行われ、緩やかに増加しました。生産活動は自動車メーカーの増産の反動があったものの、データサーバーなどのAI関連需要が堅調に推移し、横ばい圏内の動きとなりました。個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、所得環境の改善を背景に底堅く推移しました。住宅投資は住宅価格上昇の影響を受け、弱めの動きとなりました。公共投資は国土強靭化関連工事が引き続き行われているものの、均してみると横ばい圏内で推移しました。雇用環境は人手不足を背景に緩やかに改善しました。金融市場の動向について、まず株式はAI関連銘柄が牽引し、過去最高値を更新するなど好調に推移しました。為替について円は、米ドルに対しては横ばいで推移した一方、他の主要国通貨に対しては弱含みとなりました。長期金利は日本銀行の金融引き締め観測を背景に上昇しました。

県内経済は、住宅着工の減少などにより弱含みました。設備投資は製造業で大規模な投資が実施され、前年度を上回りました。生産活動は上半期の大半の期間で、海外経済の停滞を背景に弱い動きがみられていましたが、後半にかけて緩やかに持ち直しました。個人消費は生活必需品などは底堅く推移したものの、乗用車販売に陰りがみられ、横ばいとなりました。住宅投資は持家に弱さがみられ、減少基調となりました。観光は災害に関する流言の影響により、一時的に観光客が減少したものの、高水準で推移しました。公共投資は災害復旧工事を中心に高水準で推移しました。有効求人倍率は物価等の上昇による求人意欲の減退を背景に、弱い動きとなりました。

このような経済環境の中で、当行グループは積極的な営業活動を展開し、業績向上に努めました結果、当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

連結ベースの経常収益は、貸出金利息、有価証券利息配当金及び預け金利息の増加等により、前年同期比57億50百万円増加し、446億1百万円となりました。

一方、経常費用は、預金利息及び営業経費の増加等により、前年同期比44億55百万円増加し、 379億60百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比12億95百万円増加し、66億40百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比7億17百万円増加し、44億31百万円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産、負債等の状況)

• 預金等

預金及び譲渡性預金の合計残高は、公金預金及び金融機関預金の減少により、前連結会計年度末 対比164億円減少し、3 兆5,532億円となりました。

•貸出金

貸出金残高は、事業性貸出金及び個人ローンの増加により、前連結会計年度末対比876億円増加し、2兆3,589億円となりました。

• 有価証券

有価証券残高は、株式及びその他の証券等の増加により、前連結会計年度末対比242億円増加し、 1 兆3,612億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月12日に公表しました業績予想につきましては、銀行単体において、有価証券利息配当金、株式等売却益及び貸出金利息が当初予想を上回る見込みとなったこと等から、以下のとおり修正しております。

①2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(単位:百万円)

		経常収益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
前回発表予	· 想 (A)	80, 300	13, 200	9,000
今回修正予	· 想 (B)	87, 200	13, 700	9, 200
増 減 額	(B-A)	6, 900	500	200
増 減 率	K (%)	8.6	3.8	2. 2
(ご参考)前期実	績(2025年3月期)	77, 922	11, 088	7, 555

②2026年3月期の個別業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	68, 200	12,000	8, 200
今回修正予想 (B)	74, 900	12, 400	8, 400
増 減 額 (B-A)	6, 700	400	200
增 減 率 (%)	9.8	3.3	2. 4
(ご参考)前期実績(2025年3月期)	65, 808	9, 682	6, 626

業績予想の前提として、日経平均株価を43,000円~51,000円、与信費用を連結18億円、単体15億円と予想しております。

なお、業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定 の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1)中間連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
現金預け金	781, 091	658, 179
コールローン及び買入手形	5, 681	4, 466
買入金銭債権	2, 210	2, 199
金銭の信託	3, 994	1, 999
有価証券	1, 337, 002	1, 361, 228
貸出金	2, 271, 271	2, 358, 921
外国為替	3, 945	4,023
リース債権及びリース投資資産	18, 510	19, 328
その他資産	41, 438	32, 887
有形固定資産	29, 368	29, 517
無形固定資産	842	1,071
退職給付に係る資産	17, 051	17, 270
繰延税金資産	4, 725	1, 126
支払承諾見返	13, 036	13, 201
貸倒引当金	△23, 472	△24, 333
資産の部合計	4, 506, 698	4, 481, 088
負債の部		, ,
預金	3, 491, 860	3, 431, 981
譲渡性預金	77, 815	121, 283
売現先勘定	68, 683	109, 437
债券貸借取引受入担保金	193, 413	174, 275
借用金	386, 883	338, 940
外国為替	29	58
その他負債	54, 850	51, 813
賞与引当金	1, 129	1, 122
退職給付に係る負債	5, 311	5, 163
役員退職慰労引当金	20	20
睡眠預金払戻損失引当金	1,064	958
操延税金負債		3, 312
再評価に係る繰延税金負債	4, 039	4, 035
支払承諾	13, 036	13, 201
負債の部合計		4, 255, 604
	4, 298, 139	4, 255, 602
性資産の部 - 次十二	10 500	10 F00
資本金	19, 598	19, 598
資本剰余金	13, 768	13, 768
利益剰余金	160, 837	164, 324
自己株式	△1, 624	△2, 457
株主資本合計	192, 579	195, 233
その他有価証券評価差額金	1, 346	14, 794
繰延へッジ損益	1, 145	2, 100
土地再評価差額金	7, 672	7, 667
退職給付に係る調整累計額	5, 474	5, 291
その他の包括利益累計額合計	15, 638	29, 854
新株予約権	271	289
非支配株主持分	68	106
純資産の部合計	208, 559	225, 484
負債及び純資産の部合計	4, 506, 698	4, 481, 088

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

	V 1 HH24/1 A 21/10HH	(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
経常収益	38, 850	44, 601
資金運用収益	24, 380	29, 836
(うち貸出金利息)	12, 497	15, 166
(うち有価証券利息配当金)	11, 055	12,714
役務取引等収益	5, 314	5, 519
その他業務収益	5, 052	5, 370
その他経常収益	4, 102	3, 874
経常費用	33, 505	37, 960
資金調達費用	2,608	6, 154
(うち預金利息)	565	3, 090
役務取引等費用	1,093	1, 180
その他業務費用	16, 089	14, 430
営業経費	13, 251	14, 268
その他経常費用	462	1,926
経常利益	5, 345	6, 640
特別利益	32	8
固定資産処分益	32	8
特別損失	22	92
固定資産処分損	22	43
減損損失		48
税金等調整前中間純利益	5, 355	6, 556
法人税、住民税及び事業税	1, 144	1, 784
法人税等調整額	497	352
法人税等合計	1, 641	2, 136
中間純利益	3, 713	4, 420
非支配株主に帰属する中間純利益又は 非支配株主に帰属する中間純損失 (△)	0	△11
親会社株主に帰属する中間純利益	3, 713	4, 431

中間連結包括利益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	3, 713	4, 420
その他の包括利益	△6, 284	14, 221
その他有価証券評価差額金	△5, 951	13, 449
繰延ヘッジ損益	△171	954
退職給付に係る調整額	△161	△182
中間包括利益	△2, 571	18, 641
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△2, 570	18, 652
非支配株主に係る中間包括利益	$\triangle 0$	△10

(3)中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	19, 598	13, 768	157, 053	△1, 999	188, 420			
当中間期変動額								
剰余金の配当			△790		△790			
親会社株主に帰属する 中間純利益			3, 713		3, 713			
自己株式の取得				△841	△841			
自己株式の処分		△33		145	112			
土地再評価差額金の取崩			20		20			
利益剰余金から 資本剰余金への振替		33	△33		_			
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)								
当中間期変動額合計		_	2, 909	△695	2, 214			
当中間期末残高	19, 598	13, 768	159, 962	△2, 694	190, 634			

		その作	也の包括利益界	累計額				
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
当期首残高	17, 372	△225	7, 810	4, 178	29, 135	254	69	217, 880
当中間期変動額								
剰余金の配当								△790
親会社株主に帰属する 中間純利益								3, 713
自己株式の取得								△841
自己株式の処分								112
土地再評価差額金の取崩								20
利益剰余金から 資本剰余金への振替								-
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△5, 950	△171	△20	△161	△6, 304	17	△0	△6, 287
当中間期変動額合計	△5, 950	△171	△20	△161	△6, 304	17	△0	△4, 072
当中間期末残高	11, 422	△397	7, 790	4, 016	22, 831	271	69	213, 807

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	19, 598	13, 768	160, 837	△1, 624	192, 579			
当中間期変動額								
剰余金の配当			△922		△922			
親会社株主に帰属する 中間純利益			4, 431		4, 431			
自己株式の取得				△1,001	△1,001			
自己株式の処分		△27		167	140			
土地再評価差額金の取崩			5		5			
利益剰余金から 資本剰余金への振替		27	△27		_			
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)								
当中間期変動額合計		_	3, 486	△833	2, 653			
当中間期末残高	19, 598	13, 768	164, 324	△2, 457	195, 233			

		その作	也の包括利益昇	累計額				純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	新株予約権	非支配 株主持分	
当期首残高	1, 346	1, 145	7, 672	5, 474	15, 638	271	68	208, 559
当中間期変動額								
剰余金の配当								△922
親会社株主に帰属する 中間純利益								4, 431
自己株式の取得								△1,001
自己株式の処分								140
土地再評価差額金の取崩								5
利益剰余金から 資本剰余金への振替								-
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	13, 448	954	△5	△182	14, 215	17	38	14, 271
当中間期変動額合計	13, 448	954	△5	△182	14, 215	17	38	16, 924
当中間期末残高	14, 794	2, 100	7, 667	5, 291	29, 854	289	106	225, 484

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

3. 中間財務諸表

(1)中間貸借対照表

		(単位:百万円
	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
現金預け金	779, 890	658, 17
コールローン	5, 681	4, 46
買入金銭債権	2, 210	2, 19
金銭の信託	3, 994	1, 99
有価証券	1, 341, 145	1, 365, 47
貸出金	2, 282, 301	2, 369, 73
外国為替	3, 945	4, 02
その他資産	27, 361	19, 45
その他の資産	27, 361	19, 45
有形固定資産	28, 456	28, 62
無形固定資産	756	1, 00
前払年金費用	10, 315	10, 77
無延税金資産 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	6, 129	10, 11
支払承諾見返	13, 035	13, 20
		$\triangle 21,71$
貸倒引当金	<u>△20, 937</u>	
資産の部合計	4, 484, 286	4, 457, 41
負債の部	0.500.000	0.440.00
預金	3, 503, 296	3, 440, 93
譲渡性預金	82, 215	125, 68
売現先勘定	68, 683	109, 43
債券貸借取引受入担保金	193, 413	174, 27
借用金	381, 438	333, 31
外国為替	29	Ę
その他負債	44, 386	45, 48
未払法人税等	1, 237	67
リース債務	279	25
資産除去債務	401	40
その他の負債	42, 467	44, 16
賞与引当金	1, 063	1, 05
退職給付引当金	6, 265	6, 09
睡眠預金払戻損失引当金	1, 064	95
繰延税金負債	_	88
再評価に係る繰延税金負債	4, 039	4, 03
支払承諾	13, 035	13, 20
負債の部合計	4, 298, 932	4, 255, 42
屯資産の部		
資本金	19, 598	19, 59
資本剰余金	10, 582	10, 58
資本準備金	10, 582	10, 58
利益剰余金	146, 476	149, 56
利益準備金	10, 431	10, 43
その他利益剰余金	136, 045	139, 13
固定資産圧縮積立金	83	3
別途積立金	130, 330	132, 33
繰越利益剰余金	5, 632	6, 72
自己株式	$\triangle 1,624$	$\triangle 2, 45$
株主資本合計	175, 032	177, 28
その他有価証券評価差額金	1, 230	14, 64
繰延ヘッジ損益	1, 145	2, 10
土地再評価差額金	7, 672	7, 60
評価・換算差額等合計	10,049	24, 4
新株予約権	271	24, 4.
純資産の部合計	185, 354	201, 98
負債及び純資産の部合計	4, 484, 286	4, 457, 42
スは(X O.) 社員/王ップ即日日	4, 404, 200	4, 407, 41

(2)中間損益計算書

	前中間会計期間	(単位:百万円) 当中間会計期間
	(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
経常収益	32, 753	38, 309
資金運用収益	23, 796	29, 226
(うち貸出金利息)	11, 910	14, 550
(うち有価証券利息配当金)	11, 058	12, 721
役務取引等収益	4, 916	5, 124
その他業務収益	54	89
その他経常収益	3, 986	3, 869
経常費用	28, 249	32, 302
資金調達費用	2, 592	6, 147
(うち預金利息)	566	3, 099
役務取引等費用	1,093	1, 180
その他業務費用	11, 685	9, 781
営業経費	12, 449	13, 477
その他経常費用	428	1,714
経常利益	4, 503	6, 007
特別利益	32	8
特別損失	22	92
税引前中間純利益	4, 514	5, 923
法人税、住民税及び事業税	913	1, 496
法人税等調整額	434	392
法人税等合計	1, 347	1, 889
中間純利益	3, 166	4, 033

(3)中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

			\ 1	正, 口/3/1/					
	株主資本								
	資本金	資本準備金	その他	資本剰余金					
		貝本毕佣並	資本剰余金	合計					
当期首残高	19, 598	10, 582	_	10, 582					
当中間期変動額									
剰余金の配当									
中間純利益									
自己株式の取得									
自己株式の処分			△33	△33					
別途積立金の積立									
土地再評価差額金の取崩									
繰越利益剰余金から			33	33					
その他資本剰余金への振替			33	33					
株主資本以外の項目の									
当中間期変動額 (純額)									
当中間期変動額合計	_	-	_	_					
当中間期末残高	19, 598	10, 582	_	10, 582					

		株主資本								
			利益剰余金							
		7	その他利益剰余金	134	利益剰余金	自己株式	株主資本			
	利益準備金	固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	合計	自己怀氏	合計			
当期首残高	10, 431	84	126, 330	6, 776	143, 621	△1, 999	171,802			
当中間期変動額										
剰余金の配当				△790	△790		△790			
中間純利益				3, 166	3, 166		3, 166			
自己株式の取得						△841	△841			
自己株式の処分						145	112			
別途積立金の積立			4,000	△4, 000	_		_			
土地再評価差額金の取崩				20	20		20			
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替				△33	△33		-			
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	_	_	4,000	△1,636	2, 363	△695	1,667			
当中間期末残高	10, 431	84	130, 330	5, 139	145, 984	△2, 694	173, 470			

		評価・換	算差額等			
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	新株予約権	純資産合計
当期首残高	17, 225	△225	7,810	24, 810	254	196, 867
当中間期変動額						
剰余金の配当						△790
中間純利益						3, 166
自己株式の取得						△841
自己株式の処分						112
別途積立金の積立						_
土地再評価差額金の取崩						20
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替						_
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△5, 930	△171	△20	△6, 122	17	△6, 104
当中間期変動額合計	△5, 930	△171	△20	△6, 122	17	△4, 437
当中間期末残高	11, 295	△397	7, 790	18, 688	271	192, 430

当中間会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

			<u> </u>				
	株主資本						
		資本剰余金					
	資本金	資本準備金	その他	資本剰余金			
		貝本平佣金	資本剰余金	合計			
当期首残高	19, 598	10, 582	_	10, 582			
当中間期変動額							
剰余金の配当							
中間純利益							
自己株式の取得							
自己株式の処分			△27	△27			
別途積立金の積立							
土地再評価差額金の取崩							
繰越利益剰余金から			27	27			
その他資本剰余金への振替			21	21			
株主資本以外の項目の							
当中間期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	_	_	_	_			
当中間期末残高	19, 598	10, 582	_	10, 582			

	株主資本							
		ž	その他利益剰余金	È	利益剰余金	自己株式	株主資本	
	利益準備金	固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	合計	日上休八	合計	
当期首残高	10, 431	83	130, 330	5, 632	146, 476	△1,624	175, 032	
当中間期変動額								
剰余金の配当				△922	△922		△922	
中間純利益				4, 033	4, 033		4, 033	
自己株式の取得						△1,001	△1,001	
自己株式の処分						167	140	
別途積立金の積立			2,000	△2,000			_	
土地再評価差額金の取崩				5	5		5	
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替				△27	△27		_	
株主資本以外の項目の								
当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	_	_	2,000	1, 089	3, 089	△833	2, 255	
当中間期末残高	10, 431	83	132, 330	6, 721	149, 565	△2, 457	177, 288	

		評価・換	算差額等			
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	新株予約権	純資産合計
当期首残高	1, 230	1, 145	7, 672	10, 049	271	185, 354
当中間期変動額						
剰余金の配当						△922
中間純利益						4, 033
自己株式の取得						△1,001
自己株式の処分						140
別途積立金の積立						_
土地再評価差額金の取崩						5
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替						_
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	13, 411	954	△5	14, 360	17	14, 378
当中間期変動額合計	13, 411	954	△5	14, 360	17	16, 633
当中間期末残高	14, 642	2, 100	7, 667	24, 410	289	201, 988

2026年3月期

第2四半期決算補足説明資料



【 】 次 】

I 2026年3月期 第2四半期決算の概要		
1. 損益状況	単	
II	連	2
2. 業務純益	単	
3. 利鞘	単	
4. 有価証券関係損益	単	
5. 自己資本比率(国内基準)	単•連	• • • • • • • • • • • 4
6. ROE	単	
Ⅱ 貸出金等の状況		
1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況	単•連	5
2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況	単•連	6
3. 自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況	単•連	
4. 貸倒引当金等の状況	単•連	7
5. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権に対する引当率	単•連	
部分直接償却を実施した場合の状況	単	8
6. 業種別貸出状況等		• • • • • • • • • • • 9
(1) 業種別貸出金	単	
(2) 業種別金融再生法開示債権及びリスク管理債権	単	
(3) 消費者ローン残高	単	• • • • • • • • • • • 10
(4) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単	
7. 預金、貸出金の残高	単	
8. 役職員数及び店舗数	単	
9. 業績等予想	単	
10. 2025年9月期の債権放棄の金額及び放棄先	単	
11. 系列ノンバンク向け融資残高	単	
12. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について	単	
13. 自己査定結果について	単	
14. 貸出関係	単	
15. 不良債権について	_	
(1) 処理損失	単•連	
(2) 最終処理と新規発生	単	
(3) 金融支援	単	
(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単	14
16. 保有株式について		
(1) 保有株式	単	
(2) 減損処理基準	単	
《参考資料》		
当行の地域貢献に関する開示情報	単	· · · · · · · · · · · · · · · 15

[※]本資料に含まれる将来の見通しに関する記述については、当行が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。 また、本資料の増減額(率)につきましては、本資料上の開示単位にて算出しております。

I 2026年3月期 第2四半期決算の概要

1. 損益状況 【**単体**】 (百万円)

【単件】					(百万円
		0005 FO FI			
		2025年9月期		年9月期比	2024年9月期
사 장 WI 11 14		15.000	増減率(%)	金額	10.000
業務粗利益	1	17, 333		3, 937	13, 396
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	2	(24, 252)	,	(3, 639)	(20, 613)
国内業務粗利益	3	15, 991		2, 568	13, 423
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	4	(22, 910)	((2, 269)	(20, 641)
資 金 利 益	5	19, 010		2, 141	16, 869
役務取引等利益	6	3, 938		126	3, 812
その他業務利益	7	$\triangle 6,957$		301	$\triangle 7,258$
(うち国債等債券損益)	8	($\triangle 6,919$)		(299)	($\triangle 7,218$)
国際業務粗利益	9	1, 341		1, 368	$\triangle 27$
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	10	(1, 341)		(1, 369)	(△28
資 金 利 益	11	4,070		△ 263	4, 333
役務取引等利益	12	4		△ 6	10
その他業務利益	13	\triangle 2, 733		1, 639	△ 4, 372
(うち国債等債券損益)	14	((△ 0)	(0
経費(除く臨時処理分)(△)	15	13, 701		1, 058	12, 643
(A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (B) (A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	16	7, 073		1,038	6, 945
物 件 費(△)	17	5, 585		809	4, 776
税 金(△)	18	1, 042		120	922
	19	3, 631	382. 8	2,879	752
コーアー業 務 純 益	20	10, 550			7, 969
	_	·	32. 4	2, 581	
	21	8, 333		2, 305	6, 028
	22	31	0.50 5	31	
養務純益 「大豆体体体体性性(5世内豆)」	23	3, 600	378. 7	2, 848	752
うち国債等債券損益(5勘定尻)	24	△6, 919		298	△7, 217
臨 時 損 益	25	2, 409		△ 1,343	3, 752
② 不 良 債 権 処 理 額(△)	26	746		757	△ 11
貸 出 金 償 却(△)	27			_	
個別貸倒引当金繰入額(△)	28	745		745	_
延滞債権等売却損(△)	29			_	
債権売却損失引当金繰入額(△)	30	_		_	_
その他(△)	31	0		11	△ 11
(貸倒償却引当費用①+②)(△)	32	777		788	△ 11
③貸倒引当金戻入益	33	_		△ 743	743
④ 償 却 債 権 取 立 益	34			_	_
株 式 等 損 益	35	2, 901		△ 2	2, 903
株 式 等 売 却 益	36	3, 769		639	3, 130
株 式 等 売 却 損(△)	37	725		615	110
株 式 等 償 却(△)	38	142		26	116
その他臨時損益	39	254		160	94
圣 常 利 益	40	6, 007	33. 4	1, 504	4, 503
特 別 損 益	41	△ 83		△ 93	10
うち固定資産処分損益	42	<u>△</u> 35		<u>△</u> 45	10
う ち 減 損 損 失(△)	43	48		48	
	44	5, 923	31. 2	1, 409	4, 514
	17		01. 2	583	913
总 引 前 中 間 純 利 益	15	I /IUh		505	919
^説 引 前 中 間 純 利 益 法人税、住民税及び事業税(△)	45 46	1, 496			121
説 引 前 中 間 純 利 益法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 (△)法 人 税 等 調 整 額 (△)	46	392		△ 42	1 347
 説 引 前 中 間 純 利 益 法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 (△) 法 人 税 等 調 整 額 (△) 法 人 税 等 合 計 (△) 	46 47	392 1, 889	07.4	$\begin{array}{c} \triangle \ 42 \\ 542 \end{array}$	1, 347
引前中間純利益法人税、住民税及び事業税(△)法人税等調整額(△)	46	392	27. 4	△ 42	

⁽注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

^{2.} 不良債権処理額の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(百万円)

	坐 相阴	<i>7</i> 1 🖂	///					(日の日
						2025年9月期		2024年9月期
							2024年9月期比	
連	結	粗	利	益	1	18, 961	4, 006	14, 955
	資	金	利	益	2	23, 681	1, 909	21, 772
	役 務]	敢 引	等 利	益	3	4, 339	119	4, 220
	そのイ	也 業	務 利	益	4	△9, 059	1, 978	△11,037
営	業		経	費	5	14, 268	1, 017	13, 251
貸	倒 償	却 引	当費	用	6	985	973	12
	貸 出	金	償	却	7	1	△ 1	2
	個別貸付	到 引 当	金繰入	. 額	8	933	933	
	延滞債	権等	声 売 却	損	9	20	0	20
	一般貸付	到 引 当	金繰入	、額	10	28	28	
	そ	の		他	11	0	11	△ 11
貸	倒引	当 金	戻 入	益	12	_	△ 849	849
償	却債	権	取 立	益	13	0	0	0
株	式	等	損	益	14	2, 908	△ 5	2, 913
持	分法に	よる	投 資 損	益	15	_	_	_
そ		0)		他	16	24	133	△109
	常		利	益	17	6, 640	1, 295	5, 345
特	別		損	益	18	△ 83	△ 93	10
	金 等 調 整	ぎ前 中	間純利	益	19	6, 556	1, 201	5, 355
法	人税、住	民税》	及び事業	€ 税	20	1, 784	640	1, 144
法	人 税	等	調整	額	21	352	△ 145	497
法	人	税等	合	計	22	2, 136	495	1,641
中	間	純	利	益	23	4, 420	707	3, 713
	支配株主に帰 支配株主に帰				24	△11	△ 11	0
	社株主に対				25	4, 431	718	3, 713

(注)1. 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)

+(その他業務収益-その他業務費用)

2. 貸倒償却引当費用の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

(連結対象会社数) (社)

連結子会社数	9	2	7
持分法適用会社数	0	0	0

(注)2025年4月1日付で、大分キャピタルパートナーズ株式会社及びおおいたプラット株式会社を設立しました。

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	2025年9月期		2024年9月期
		2024年9月期比	
(1)業務純益(一般貸倒繰入前)	3, 631	2, 879	752
従業員一人当たり (千円)	2, 487	1, 982	505
(2)業務純益	3,600	2, 848	752
従業員一人当たり (千円)	2, 465	1, 960	505

(注)従業員数は、出向者及び嘱託、臨時雇員を含んでおりません。

3. 利鞘(全店) 【単体】

(%)

			2025年9月期		2024年9月期
				2024年9月期比	
(1) 資金運用利回	(A)	1.31	0. 24	1. 07
	(イ) 貸出金利回		1. 25	0. 16	1.09
	(ロ) 有価証券利回		1.87	0. 29	1.58
(2) 資金調達原価	(B)	0.92	0. 22	0.70
	(イ) 預金等利回		0.18	0. 15	0.03
	(ロ) 外部負債利回		0.05	0.05	0.00
(3	(3) 総資金利鞘 (A) — (B)		0.39	0.02	0.37

⁽注)外部負債利回は、コールマネー及び借用金の合算利回であります。

利鞘(国内) 【単体】

(%)

			2025年9月期	2025年9月期	
				2024年9月期比	
(1) 資金運用利回	(A)	1.06	0. 25	0.81
	(イ) 貸出金利回		1.18	0. 20	0.98
	(口) 有価証券利回		1.35	0. 26	1. 09
(2)資金調達原価	(B)	0.82	0. 21	0.61
	(イ) 預金等利回		0.17	0. 15	0.02
	(口) 外部負債利回		0.05	0.05	0.00
(3	(3) 総資金利鞘 (A) — (B)		0. 24	0.04	0. 20

⁽注)外部負債利回は、コールマネー及び借用金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益

【単体】

(百万円)

	<u> </u>		- (ログロ)
	2025年9月期		2024年9月期
		2024年9月期比	
国債等債券損益(5勘定尻)	△ 6,919	298	△ 7, 217
売却益	89	35	54
償還益	_	_	_
売却損	7, 009	△ 262	7, 271
償還損	_	_	_
償却	_	_	_

株	式等損益(3勘定尻)	2, 901	△ 2	2, 903
	売却益	3, 769	639	3, 130
	売却損	725	615	110
	償却	142	26	116

5. 自己資本比率(国内基準)

【単体】 (億円)

	2025年9月末		2025年3月末	2024年9月末	
	[速報値]	2025年3月末比	2024年9月末比		
(1) 自己資本比率	9. 04%	△ 0.17%	△ 0.37%	9. 21%	9. 41%
(2) 単体における自己資本の額	1,712	15	33	1, 697	1,679
(3) リスク・アセットの額	18, 921	490	1, 075	18, 431	17, 846
(4) 単体総所要自己資本額	756	19	43	737	713

【連結】 (億円)

	2025年9月末		2025年3月末	2024年9月末	
	[速報値]	2025年3月末比	2024年9月末比		
(1)連結自己資本比率	9. 94%	△ 0.17%	△ 0.35%	10. 11%	10. 29%
(2) 連結における自己資本の額	1,905	18	45	1, 887	1,860
(3) リスク・アセットの額	19, 161	501	1, 095	18, 660	18, 066
(4)連結総所要自己資本額	766	20	44	746	722

6. ROE 【**単体**】

(%)

			. (707
	2025年9月期		2024年9月期
		2024年9月期比	
業務純益ベース	3. 71	2. 94	0.77
中間純利益ベース	4. 16	0. 92	3. 24

(算 式)

業務純益(中間純利益)÷183×365

{(期首純資産額-期首新株予約権) + (中間期末純資産額-中間期末新株予約権) }÷2

(ご参考) 株主資本ROE 【単体】

(%)

	<u> </u>		(/0/
	2025年9月期		2024年9月期
		2024年9月期比	
中間純利益ベース	4. 56	0. 91	3. 65

(算 式)

中間純利益÷183×365

(期首株主資本合計+中間期末株主資本合計) ÷2

Ⅱ 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

部分直接償却実施 (前)・後)

未収利息不計上基準(破綻懸念先以下は不計上)

【単体】 (百万円)

	1	· r+· 1				_	(日の円)
			2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
				2025年3月末比	2024年9月末比		
破角	更生	債権及びこれらに準ずる債権	7, 828	109	724	7, 719	7, 104
危	険債	責権	32, 055	814	△ 37	31, 241	32, 092
要	管理	里債権	121	△ 10	△ 21	131	142
	Ξ.	月以上延滞債権	_	_	_	_	_
	貸	出条件緩和債権	121	△ 10	△ 21	131	142
合	1	† (A)	40,006	914	667	39, 092	39, 339
正	常債	責権	2, 358, 401	87, 400	193, 995	2, 271, 001	2, 164, 406
総	与信	言残高	2, 398, 407	88, 313	194, 662	2, 310, 094	2, 203, 745
							(%)
	破産	更生債権及びこれらに準ずる債権	0. 32	△ 0.01	0.00	0.33	0.32
総	危	険債権	1. 33	△ 0.02	△ 0.12	1. 35	1.45
与信		管理債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
残高		三月以上延滞債権	_	_	_	_	_
比		貸出条件緩和債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	合	計	1.66	△ 0.03	△ 0.12	1.69	1.78

【連結】 (百万円)

			2025年3月末	2024年9月末
	2025年3月末比	2024年9月末比		
8, 417	144	664	8, 273	7, 753
33, 174	830	466	32, 344	32, 708
147	△ 8	△ 24	155	171
	_	_	_	_
147	△ 8	△ 24	155	171
41, 740	967	1, 107	40, 773	40, 633
2, 377, 988	87, 989	194, 040	2, 289, 999	2, 183, 948
2, 419, 728	88, 955	195, 147	2, 330, 773	2, 224, 581
	33, 174 147 — 147 41, 740 2, 377, 988	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 0.34 △ 0.01 0.00 0.35 0.34 総与信 危険債権 1.37 △ 0.01 \triangle 0.10 1.38 1.47 要管理債権 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 残高 三月以上延滞債権 貸出条件緩和債権 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 比 合 計 1.72 △ 0.02 \triangle 0.10 1.74 1.82

2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況

[]	単体)]							(百万円)
					2025年9月末		1	2025年3月末	2024年9月末
· ^		- >				2025年3月末比	2024年9月末比		
_	:額(E				38, 056	961	1, 022	37, 095	37, 034
Ė	資倒引		1.1/2. A		18, 687	741	526	17, 946	18, 161
	中定債:		一当金	<u> </u>	10.269	910	405	10 140	10 072
1	旦保保	<u> </u>			19, 368	219	495	19, 149	18, 873
呆全	率(E	3) /	(A))	95. 1	0.3	1. 0	94.8	94. 1
					-			(百万円)	•
					破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合 計	
責権	残高			A	7, 828	32, 055	121	40, 006	
担保	:等によ	よる保	全額	В	3, 147	16, 195	25	19, 368	
	引当金			С	4, 681	14, 001	4	18, 687	
	:引当率 (B+C)			D	100.0%	94. 2%	24. 8%	95. 1%	
(ì	車結]							(百万円)
					2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
						2025年3月末比	2024年9月末比		
呆全	:額(E	3)			38, 922	1, 015	1, 091	37, 907	37, 831
-	資倒引				19, 525	785	590	18, 740	18, 935
-	寺定債		当金	Ž	_	_	_	_	_
ł	旦保保	証等			19, 397	231	501	19, 166	18, 896
呆全	:率(E	3) /	(A))	93. 2	0.3	0.1	92.9	93. 1
								(百万円)	
					破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計	
責権	残高			A	8, 417	33, 174	147	41,740	
担保	:等によ	よる保	全額	В	3, 176	16, 195	25	19, 397	
	引当金			С	5, 241	14, 272	11	19, 525	
	:引当록 (B+C)			D	100.0%	91.8%	24. 9%	93. 2%	
3.	自己	査定に	こ基・	づく们	固別貸倒引当金	引当状況(総与	信ベース)		
	単体						, 		(百万円)
					貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A—B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
皮	綻	懸	念		1	16, 195	15, 859	14, 001	88. 2%
	質	破	綻		1	1, 540	1, 236	1, 236	100.0%
皮		綻		先		1, 607	3, 444	3, 444	100.0%
<u>}</u>	١.١.٨ ٠٠٠			計	39, 884	19, 343	20, 541	18, 683	90.9%
Ţ	重結]	1				ī	Г		(百万円
					貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
	綻	懸	念	先	33, 174	16, 195	16, 979	14, 272	84.0%
波									
被 実	質	破	綻	先	3,023	1, 543	1, 479	1, 479	100.0%

22, 220

19, 513

87.8%

19, 371

合

計

41, 592

4. 貸倒引当金等の状況

【**単体**】 (百万円)

		2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
			2025年3月末比	2024年9月末比		
貸	倒引当金	21, 714	777	1, 349	20, 937	20, 365
	一般貸倒引当金	3, 031	31	813	3, 000	2, 218
	個別貸倒引当金	18, 683	746	536	17, 937	18, 147
	特定海外債権引当勘定		_	_	_	_

特定債務者支援引当金 一 一 一 一 一 一 一

債権売却損失引当金 一 一 一 一 一 一 一 一 一

【連結】 (百万円)

						(/ /
		2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
			2025年3月末比	2024年9月末比		
貸	倒引当金	24, 333	861	1, 598	23, 472	22, 735
	一般貸倒引当金	3, 656	29	837	3, 627	2, 819
	個別貸倒引当金	20, 676	832	760	19, 844	19, 916
	特定海外債権引当勘定		_	_	_	_

債権売却損失引当金 一 一 一 一 一 一 一 一

5. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権に対する引当率

【単体】

<u> </u>					(707
	2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
部分直接償却前	54. 27	0.72	2. 50	53. 55	51.77
部分直接償却後					

【連結】 (%)

	2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
部分直接償却前	58. 29	0.73	2. 34	57. 56	55. 95
部分直接償却後					

部分直接償却を実施した場合の状況

《部分直接償却》

自己査定により回収不能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額(IV分類金額)を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

当行は「部分直接償却」を行っていないためIV分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

金融再生法開示債権及びリスク管理債権 【単体】

(百万円)

【半件】					(日万円)
	2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比	u.	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3, 294	△ 218	79	3, 512	3, 215
危険債権	32, 055	814	△ 37	31, 241	32, 092
要管理債権	121	△ 10	△ 21	131	142
三月以上延滞債権	_	_	_	_	_
貸出条件緩和債権	121	△ 10	△ 21	131	142
合 計	35, 472	587	22	34, 885	35, 450
正常債権	2, 358, 401	87, 400	193, 995	2, 271, 001	2, 164, 406
総与信残高	2, 393, 873	87, 986	194, 017	2, 305, 887	2, 199, 856
		_			
部分直接償却額	4, 534	328	645	4, 206	3, 889
					(%)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0. 13	△ 0.02	△ 0.01	0. 15	0.14
総	1. 33	△ 0.02	△ 0.12	1. 35	1.45
信要管理債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
三月以上延滞債権	_	_	_		
尚 貸出条件緩和債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合 計	1. 48	△ 0.03	△ 0.13	1. 51	1.61

6. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金 【単体】

(百万円)

(百万円)

<u> </u>	八个性//	, ,	L — IT: A					(口/311)
				2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
					2025年3月末比	2024年9月末比		
国	内	店	分	2, 369, 735	87, 434	193, 150	2, 282, 301	2, 176, 585
(除く特別国際	金融取引	川勘定)					
	製	造	業	184, 824	19, 038	27, 328	165, 786	157, 496
	農業	• 1	妹 業	5, 712	203	651	5, 509	5, 061
	漁		業	3, 743	160	△ 276	3, 583	4, 019
	鉱業・採石業	業・砂禾	川採取業	1,516	△ 248	△ 472	1, 764	1, 988
	建	設	業	67, 188	△ 917	8, 993	68, 105	58, 195
	電気・ガス・	熱供給	• 水道業	65, 957	2,099	923	63, 858	65, 034
	情 報	通	言 業	13, 580	△ 1,476	△ 1,732	15, 056	15, 312
	運輸業	· 郵	便 業	85, 103	9, 408	21, 420	75, 695	63, 683
	卸 売 業	• 小	売 業	143, 649	2, 754	6, 959	140, 895	136, 690
	金融業	· 保	険 業	135, 640	4, 550	6, 058	131, 090	129, 582
	不動産業・	物品	賃貸業	328, 824	19, 807	38, 948	309, 017	289, 876
	各種サ	ービ	ス業	220, 034	1,540	2, 823	218, 494	217, 211
	地 方 公	共	団 体	303, 994	△ 5,098	8, 435	309, 092	295, 559
	そ	の	他	809, 971	35, 614	73, 092	774, 357	736, 879

(2) 業種別金融再生法開示債権及びリスク管理債権 【単体】

			2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末	
					2025年3月末比	2024年9月末比		
国	内	店	分	40, 006	914	667	39, 092	39, 339
(除く特別国際	金融取	引勘定)					
	製	造	業	2, 080	△ 46	△ 617	2, 126	2, 697
	農業	•	林 業	148	106	71	42	77
	漁		業	776	△ 7	172	783	604
	鉱業・採石美	業・砂糖	利採取業	_	_	_		_
	建	設	業	650	385	420	265	230
	電気・ガス・	熱供給	・水道業	1, 574	△ 102	△ 101	1, 676	1,675
	情 報	通	信 業	5	5	△ 3	_	8
	運輸業	• 郵	便 業	972	△ 21	△ 43	993	1, 015
	卸 売 業	• 小	売 業	14, 311	△ 28	△ 230	14, 339	14, 541
	金 融 業	• 保	険 業	3, 095	0	0	3, 095	3, 095
	不動産業	• 物品	賃貸業	1, 681	△ 257	△ 497	1, 938	2, 178
	各種サ	ービ	ス業	8, 223	717	1, 163	7, 506	7, 060
	地 方 公	共	団 体	_	_	_	_	_
	そ	\mathcal{O}	他	6, 486	162	335	6, 324	6, 151

(3) 消費者ローン残高 【単体】

(百万円)

	. ,					
		2025年9月末	_		2025年3月末	2024年9月末
	2025年3月末比 2024年9月末比					
消	費者ローン残高	831, 297	37, 756	74, 614	793, 541	756, 683
	うち住宅ローン残高	764, 021	35, 966	70, 721	728, 055	693, 300
	うちその他ローン残高	67, 276	1,790	3, 893	65, 486	63, 383

(4) 中小企業等貸出残高及び貸出比率 【単体】

(百万円、%)

		<u> </u>			
	2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
中小企業等貸出残高	1, 749, 792	59, 323	128, 087	1, 690, 469	1, 621, 705
中小企業等貸出比率	73.83	△ 0.23	△ 0.67	74.06	74. 50

7.預金、貸出金の残高 【単体】

(百万円)

		2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
			2025年3月末比	2024年9月末比		
預金等 (末残)	(含むNCD)	3, 566, 621	△ 18,891	△ 32, 504	3, 585, 512	3, 599, 125
預金等 (平残)	(含むNCD)	3, 644, 912	35, 301	△ 3,014	3, 609, 611	3, 647, 926
貸出金(末残)		2, 369, 735	87, 434	193, 150	2, 282, 301	2, 176, 585
貸出金(平残)		2, 309, 752	112, 558	142, 599	2, 197, 194	2, 167, 153

8. 役職員数及び店舗数

(1) 役職員数(期末人員) 【単体】

(人)

	2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
役員数	12	0	0	12	12
従業員数	1, 440	<u></u> △ 7	△ 23	1, 447	1, 463

⁽注)従業員数は、出向者及び嘱託、臨時雇員を含んでおりません。

(2) 店舗数 【単体】

(店)

	2025年9月末	_		2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
国内本支店	93	0	0	93	93
海外支店	0	0	0	0	0
駐在員事務所	1	0	0	1	1

9. 業績等予想

【単体】 (百万円)

	2025年9月期 期初予想	2025年9月期 実 績	2026年3月期 予 想	2025年3月期 実 績
経常収益	33, 700	38, 309	74, 900	65, 808
経常利益	5, 100	6,007	12, 400	9, 682
当期 (中間) 純利益	3, 500	4,033	8, 400	6, 626
業務純益	5, 500	3,600	9, 900	4, 423
コア業務純益	5, 800	10, 550	19,000	16, 768
与信費用	700	777	1, 500	643

10. 2025年9月期の債権放棄の金額及び放棄先

【単体】

(百万円)

	2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
債権放棄先	0件	0件	0件	0件	0件
債権放棄額		_	_	_	_

11. 系列ノンバンク向け融資残高

(百万円)

	2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
2社合計	11, 382	△ 206	1, 934	11,588	9, 448

12. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について 連結子会社、関連ノンバンクに引当不足はございません。 また、当行は連結子会社、関連ノンバンクに対し、金融支援を行っておりません。

13. 自己査定結果について

自己査定結果及び債権分類(率)の状況 【単体】 (速報ベース)

(百万円)

	古己玉だ相求久し食能力強(1)や小に					UTK / /	(1)/211/		
				2025年	三9月末	2025年3月末		2024年9月末	
				金 額	構成比率	金 額	構成比率	金額	構成比率
総	与	信 残	高	2, 384, 849	100.00%	2, 297, 029	100.00%	2, 191, 026	100.00%
非	分	類	額	2, 141, 220	89.78%	2, 063, 251	89.82%	1, 958, 434	89.38%
分	類	額合	計	243, 629	10. 21%	233, 778	10.17%	232, 591	10.61%
	П	分	類	241, 771	10. 13%	231, 878	10.09%	230, 391	10. 51%
	Ш	分	類	1,857	0.07%	1, 899	0.08%	2, 200	0.10%
	IV	分	類	_	_	_	_	_	_

(注)総与信残高・・・・貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返。 分類額は個別貸倒引当金控除後の残高です。

非分類額・・・・・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の 危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類・・・・・回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類・・・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高い

が、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類・・・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

14. 貸出関係

○不良債権・問題債権残高及び不良債権引当額

【単体】 (百万円)

		(17913)							
		不良債権・	自己査定)						
	①破綻先・ 実質破綻先	②破綻懸念先	①と②の合計	③要注意先	①~③の合計				
2024年9月末	7, 104	32, 092	39, 197	246, 124	285, 321				
2025年3月末	7, 719	31, 241	38, 960	246, 001	284, 962				
2025年9月末	7, 828	32, 055	39, 884	253, 995	293, 880				

(百万円)

	金融再生法	不良債材	雀 引当額
	開示債権	個別貸倒引当金 純繰入額	個別・一般貸倒 引当金純繰入額
2024年9月末	39, 339	△ 447	△ 743
2025年3月末	39, 092	160	648
2025年9月末	40,006	745	777

(注) 不良債権・問題債権残高は総与信べースで、非分類債権を含む。

○最終処理額(2025年9月期)

②直接償却

【単体】

①売却 (ファンドへの債権譲渡含む)

一 百万円

③その他(回収、債務者の業況改善など)

一 百万円1,886 百万円

1,886 百万円

(注) 不良債権の最終処理額は、不良債権をオフバランス化した元本の額であります。

○新規発生状況(2025年9月期)

【単体】

①正常先からの発生額

560 百万円

②要注意先(要管理先を除く)からの発生額

2,539 百万円

③要管理先からの発生額

一 百万円

④合計

3,099 百万円

(注) 新規発生分の不良債権残高は、新たに破綻懸念先(金融再生法基準では危険債権)以下に分類された 債権の残高であります。

○2025年4月~2025年9月の倒産先の状況

【単体】

(百万円)

		(🖂 /3 1/
債務者区分	件数	与信額
正常先	15	180
要注意先	3	131
要管理先	0	
破綻懸念先	1	118
破綻・実質破綻先	1	1, 666
合計	20	2, 096

(注)債務者区分は2025年3月末時点のものであります。

15. 不良債権について

(1) 処理損失

【単体】 (億円)

				(1671.1)
		①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
2025年3月期		5	1	6
2025年9月期		0	8	8
	期初見込額	1	6	7
2026年3月期予想		1	14	15

^{*}不良債権処理額は個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却など臨時損益段階の合計。

【連結】 (億円)

				()(0.1.7)
		①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
2025年3月期		5	4	9
2025年9月期		0	9	9
	期初見込額	1	8	9
2026年3月期予想		1	17	18

(2) 最終処理と新規発生

		<u> </u>				(1/5/1 1)
	2025年3月末	新規増加	期中減少		2025年9月末	
	1		オフバランス化	債権区分の移動	2	増減②-①
破産更生等債権	77	12	11		78	1
危険債権	312	23	7	7	320	8
計	389	35	18	7	398	9

②オフバランス化の内訳 【単体】 (億円)

				(1)(2)(1-4)
		2025年度上半期 オフバランス実績	2025年度下半期 オフバランス計画	2024年度通期 オフバランス実績
清算型処理		_	_	_
再建型処理				_
債権流動化			4	10
	RCC向け売却			_
直接償却				0
その他	_	18	18	40
	回収・返済	12	12	24
	業況改善	6	6	15
合計		18	22	50

(3) 金融支援 【単体】 金融支援の該当先はありません。

(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率 【単体】

	2025年9月	末	2025年3月末		
実質破綻先・破綻先債権	無担保部分の100.00%	46 億円	無担保部分の100.00%	43 億円	
破綻懸念先債権	無担保部分の 88.28%	140 億円	無担保部分の 87.69%	135 億円	
要管理先債権	債権額の 3.93%	0 億円	債権額の 7.16%	0 億円	
その他要注意先債権	債権額の 0.94%	24 億円	債権額の 0.83%	20 億円	
正常先債権	債権額の 0.03%	5 億円	債権額の 0.05%	9 億円	

自己査定に	おける区	分	引
実 質		先先	担保・保証で保全されていない部分に対し、100%の個別貸倒引当金を計上。
破綻懸念先	D C F	先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を担保・保証で保全されていない部分から控除した金額を、個別貸倒引当金として計上。
神文 かど 2巻いご、ブロ	一般	先	担保・保証で保全されていない部分に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、個別貸倒引当金として計上。
要管理先	D C F		対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残 高から控除した金額を、一般貸倒引当金として計上。
安日垤兀	一般	先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算 定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
その他要	要 注 意	先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算 定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
正	F .	先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算 定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。

DCF法の対象先の選定基準は以下のとおりであります。

- ○破綻懸念先 …担保・保証で保全されていない部分が1億円以上の先。
- ○要管理先 …債権額10億円以上の先。

16. 保有株式について

_(1) 保有株式	【単体】	(億円)
	取得原価	時価ベース
2024年9月末	676	1, 159
2025年3月末	695	1, 172
2025年9月末	706	1, 326

(2) 減損処理基準 【単体】

30%以上50%未満の下落率だった場合の対応

①一律で損失計上

はい/いいえ

②いいえの場合→

<回復可能性の有無の判断基準>

金融商品会計に関する実務指針に基づき当行が制定した基準に該当するものについては減損処理しております。

当行の地域貢献に関する開示情報

1. 大分県内向け貸出金残高、貸出金比率

(単位:億円)

	(十四・ 17				
	2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
大分県内向け貸出金残高 (A)	17, 212	334	757	16, 878	16, 455
大分県外向け貸出金残高 (B)	6, 485	540	1, 175	5, 945	5, 310
総貸出金残高 (C)	23, 697	874	1,932	22, 823	21, 765
大分県内向け貸出金比率 (A)/(C)	72.6%	△ 1.3%	△ 3.0%	73. 9%	75. 6%

2. 大分県内向け業種別貸出金残高、貸出件数

(1) 大分県内向け業種別貸出金残高

(単位:億円)

	2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
製造業	827	△ 9	△ 13	836	840
建設業	561	△ 16	40	577	521
卸・小売業	975	34	62	941	913
金融・保険業	76	△ 2	△ 3	78	79
不動産業・物品賃貸業	2, 046	53	108	1, 993	1, 938
各種サービス業	1, 937	15	28	1, 922	1, 909
地公体	2, 124	△ 27	△ 19	2, 151	2, 143
個人	7, 199	272	548	6, 927	6, 651
その他	1, 467	14	6	1, 453	1, 461
습計	17, 212	334	757	16, 878	16, 455

(2) 大分県内向け業種別貸出件数

(単位:先)

(2) 八分州门門 不僅所負出日級				-	(平匹・元)
	2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
製造業	747	△ 30	△ 67	777	814
建設業	1, 694	△ 45	△ 82	1, 739	1,776
卸・小売業	1, 398	△ 32	△ 90	1, 430	1, 488
金融・保険業	37	△ 2	△ 1	39	38
不動産業・物品賃貸業	1, 899	△ 2	△ 8	1, 901	1,907
各種サービス業	2, 994	△ 106	△ 184	3, 100	3, 178
地公体	17	0	△ 1	17	18
個人	98, 185	979	1, 430	97, 206	96, 755
その他	794	△ 22	△ 63	816	857
습計	107, 765	740	934	107, 025	106, 831

3. 中小企業等貸出金残高、貸出金比率、貸出件数

(単位:億円、先)

	_			\ 1 =	- · I/0/1 1 / / / / / /
	2025年9月末		·	2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
中小企業等貸出金残高 (点	17, 497	593	1, 280	16, 904	16, 217
総貸出金残高 (I	23, 697	874	1,932	22, 823	21, 765
中小企業等貸出金比率 (A)/(I	73.8%	△ 0.2%	△ 0.7%	74.0%	74. 5%
貸出件数	111, 849	1,033	1, 444	110, 816	110, 405

- (注) 1. 貸出金残高には、特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。
 - 2. 中小企業等とは、資本金が3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社 又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等で あります。

4. 大分県内の信保付(大分県信用保証協会保証付)貸出金残高

(単位:億円)

		2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
			2025年3月末比	2024年9月末比		
当行の大分県内信保付貸出金残高	(A)	621	△ 11	△ 39	632	660
大分県信用保証協会保証債務残高	(B)	1,886	△ 49	△ 126	1, 935	2, 012
大分県全体に占める 当行の信保付貸出金の割合	(A)/(B)	32.9%	0. 2%	0.1%	32.7%	32. 8%

5. 大分県内向け個人貸出金残高(含む住宅ローン)、貸出金比率、貸出件数

(1) 大分県内向け個人貸出金残高、貸出金比率

(単位:億円)

(工) 八分州(刊) 個八質田並次間(質	4 35.70 1				(十匹・
	2025年9月末			2025年3月末	2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
無担保ローン残高 (A	647	19	41	628	606
有担保ローン残高 (B	7, 049	246	498	6, 803	6, 551
個人ローン残高 (A)+(B)=(C	7, 696	265	539	7, 431	7, 157
総貸出金残高 (D	17, 212	334	757	16, 878	16, 455
個人貸出金比率 (C)/(D	44. 7%	0.7%	1.2%	44.0%	43. 5%

(2) 大分県内向け個人貸出金件数

(単位:件)

(=) / (/// // // // // // // // // // // //				_	
	2025年9月末	2025年9月末			2024年9月末
		2025年3月末比	2024年9月末比		
無担保ローン件数 (A	141, 878	△ 35	36	141, 913	141, 842
有担保ローン件数 (B	34, 339	569	1, 149	33, 770	33, 190
個人ローン件数 (A)+(B	176, 217	534	1, 185	175, 683	175, 032



0-

2025年9月期決算について





目次

1.	2025年9月期決算の概要	P. 1
2.	2025年9月期 単体損益の状況	P. 2
3.	資金利益の状況	P. 3
4.	与信費用・不良債権の状況	P. 4
5.	貸出金の状況	P. 5
6.	預金等の状況	P. 6
7.	有価証券の状況	P. 7
8.	2026年3月期 業績予想	P. 8

(注) 本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。 こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、不確実性を内包するものです。 将来の業績は、経営環境の変化等により変動する可能性があることにご留意ください。



© THE OITA BANK, LTD. All rights reserved.



2025年9月期決算の概要



1. 2025年9月期連結経営成績

		_	
	2025年9月期	2024年9月期	増減
連結経常収益	44,601	38,850	5,751
連結経常利益	6,640	5,345	1,295
親会社株主に帰属 する中間純利益	4,431	3,713	718

	(単	位:百万円)	
当初予想※	予想比		
39,600	12.6%	5,001	
5,600	18.6%	1,040	
3,800	16.6%	631	

※2025年5月12日公表数值

2. 2025年9月期経営成績

	2025年9月期	2024年9月期	増減
経常収益	38,309	32,753	5,556
(コア業務純益)	10,550	7,969	2,581
経常利益	6,007	4,503	1,504
中間純利益	4,033	3,166	867

(単位:白万円)				
当初予想※	予想比			
33,700	13.7%	4,609		
5,800	81.9%	4,750		
5,100	17.8%	907		
3,500	15.2%	533		

※2025年5月12日公表数值

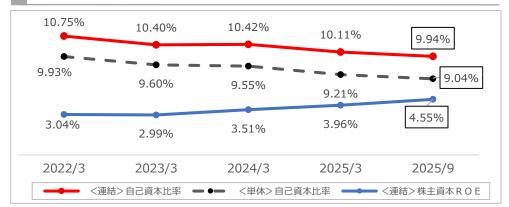
(参考)2026年3月期連結業績予想

		_	(単位:百万円)
	2026年3月期	2025年3月期	増減
連結経常収益	87,200	77,922	9,278
連結経常利益	13,700	11,088	2,612
親会社株主に帰属 する当期純利益	9,200	7,555	1,645

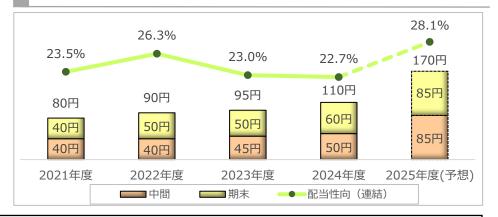
(参考)2026年3月期業績予想

			(単位:百万円)
	2026年3月期	2025年3月期	増減
経常収益	74,900	65,808	9,092
(コア業務純益)	19,000	16,768	2,232
経常利益	12,400	9,682	2,718
当期純利益	8,400	6,626	1,774

3. 自己資本比率と株主資本ROEの推移



4. 配当の状況(基準日ベース)



- (1) 当中間決算は、連結・単体とも2期連続の増収増益決算となりました。
- (2)連結の経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金及び預け金利息の増加により、前年同期比57億円増加し446億円となりました。
- (3)連結の中間純利益は、前年同期比7億円増加し44億円となりました。

2025年9月期 単体損益の状況



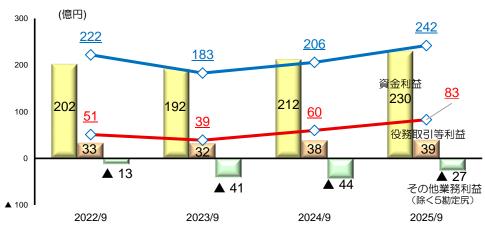
(単位:百万円)

 (3+4+5) 利益 資金運用収益 資金調達費用 取引等利益 投務取引等収益 投務取引等費用 	① ② ③	2025年 9月期 38,309 24,252 23,080 29,226 6,147	2024年9月期比 5,556 3,639 1,877 5,430 3,555	增減率 17.0% 17.7%	2024年 9月期 32,753 20,613 21,203
類相利益(③+④+⑤)利益資金運用収益資金調達費用取引等利益投務取引等収益投務取引等費用	3	24,252 23,080 29,226 6,147	3,639 1,877 5,430		20,613
利益 資金運用収益 資金調達費用 取引等利益 及務取引等収益 及務取引等費用	3	23,080 29,226 6,147	1,877 5,430	17.7%	· ·
資金運用収益 資金調達費用 取引等利益 投務取引等収益 投務取引等費用		29,226 6,147	5,430	•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	21,203
資金調達費用 取引等利益 投務取引等収益 投務取引等費用	4	6,147	······································		••••••
取引等利益 分務取引等収益 分務取引等費用	4		3.555		23,796
受務取引等収益 受務取引等費用	4				2,592
 分務取引等費用		3,943	121		3,822
		5,124	208		4,916
14#36£11# (100 / C#1 + 10 1		1,180	87		1,093
也業務利益(除く5勘定尻)	5	▲ 2,771	1,642		▲ 4,413
その他業務収益(〃)		_	_		_
その他業務費用(川)		2,771	▲ 1,642		4,413
除く臨時費用処理分)	6	13,701	1,058		12,643
· 純益 (2-6)	7	10,550	2,581	32.4%	7,969
投資信託解約損益		8,333	2,305	38.2%	6,028
	8	777	1,531		▲ 754
貸倒引当金繰入額		31	326		▲ 295
貸倒引当金純繰入額		745	1,192		▲ 447
他		0	11		▲ 11
関係損益	9	▲ 4,018	295		▲ 4,313
等債券損益(5勘定尻)		▲ 6,919	298		▲ 7,217
等損益(3勘定尻)		2,901	▲ 2		2,903
時損益	10	254	160		94
(7-8+9+10)	11)	6,007	1,504	33.4%	4,503
i		▲ 83	▲ 93		10
間純利益		5,923	1,409		4,514
合計		1,889	542		1,347
益	12	4,033	867	27.4%	3,166
	-				
	資倒引当金繰入額 資倒引当金純繰入額 也 関係損益 等債券損益(5勘定尻) 等損益(3勘定尻) 時損益 (⑦-⑧+⑨+⑩)	資倒引当金繰入額 資倒引当金純繰入額 也 関係損益 ⑨ 等債券損益 (5勘定尻) 等損益 (3勘定尻) 時損益 ⑩ (⑦一⑧+⑨+⑩) ⑪	資倒引当金繰入額 31 資倒引当金純繰入額 745 也 0 関係損益 ⑨ ▲ 4,018 等債券損益(5勘定尻) ▲ 6,919 等損益(3勘定尻) 2,901 時損益 ⑩ 254 (⑦-⑧+⑨+⑪) ⑪ 6,007 ▲ 83 間純利益 5,923 合計 1,889	資倒引当金繰入額 31 326 資倒引当金純繰入額 745 1,192 也 0 11 関係損益 ⑨ ▲ 4,018 295 等債券損益(5勘定尻) ▲ 6,919 298 等損益(3勘定尻) 2,901 ▲ 2 時損益 ⑩ 254 160 (⑦-⑧+⑨+⑪) ⑪ 6,007 1,504 ▲ 83 ▲ 93 間純利益 5,923 1,409 合計 1,889 542	資倒引当金繰入額 31 326 資倒引当金純繰入額 745 1,192 也 0 11 関係損益 ⑨ ▲ 4,018 295 等債券損益(5勘定尻) ▲ 6,919 298 等損益(3勘定尻) 2,901 ▲ 2 時損益 ⑩ 254 160 (⑦一⑧+⑨+⑪) ⑪ 6,007 1,504 33.4% ▲ 83 ▲ 93 間純利益 5,923 1,409 合計 1,889 542

【主な増減要因等】

③資金利益 (前年同期比+1,877百万円)	政策金利引き上げにより預金等利息が増加したもの の、貸出金利息や有価証券利息配当金等が大幅に増 加。
④役務取引等利益	仲介資産残高の積み上げによる証券仲介手数料や
(前期同期比+121百万円)	融資関係手数料が増加。
⑥経 費 (前年同期比+1,058百万円)	賃上げの実施やシステム関連投資により増加。 経費は増加したものの、コア業務粗利益の増加により OHRは4.84ポイント改善。
⑧与信費用	お取引先に対する継続的かつ積極的な支援を行ったことに加え、前年同期の貸倒引当金取崩額が大きかった
(前年同期比+1,531百万円)	反動により増加。
⑨有価証券関係損益	国内金利の上昇に対応するため、ポートフォリオの良
(前年同期比+295百万円)	質化に資する継続的なリバランスを実施。
②中間純利益 (前年同期比+867百万円)	コア業務純益の増加により前年同期比27.4%の増益。

コア業務粗利益等の推移



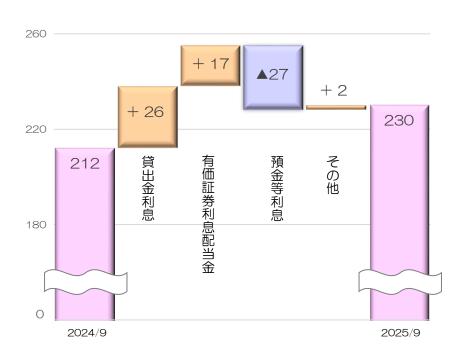
━◇━コア業務純益(除く投信解約損益) ━◇━コア業務粗利益

資金利益の状況



資金利益の増減要因

(億円)



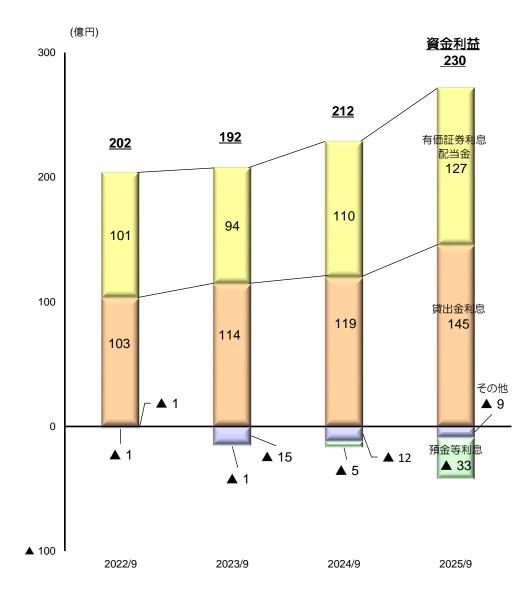
【貸出金利息と有価証	券利息配当金の増減分析】	(単位:百万円)
	TCC++C)-+	

	増減額		
		平残要因	利回要因
貸出金利息	2,640	819	1,821
有価証券利息配当金	1,663	▲ 290	1,953

【有価証券利息配当金の内訳】

	【有価証券利息配当:	(単位:百万円)			
		2025年9月期	2024年9月期		
		2020年9月期	増減	202449月期	
有	i価証券利息配当金	12,721	1,663	11,058	
	うち投信解約損益	2,216	276	1,940	

資金利益の内訳推移



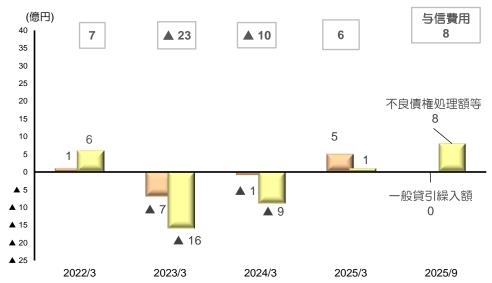
与信費用・不良債権の状況



与信費用

			•	(単位: ē	至万円)
		2025年9月期	2024年9月期	増	減
与信	言費用	777	▲ 754		1,531
	一般貸倒引当金繰入額	31			31
	不良債権処理額	746	▲ 11		757
	貸出金償却	_	_		
	個別貸倒引当金純繰入額	745	_		745
	延滞債権等売却損	_	_		
	その他	0	▲ 11		11
	貸倒引当金戻入益	_	743		▲ 743
	償却債権取立益	_			_

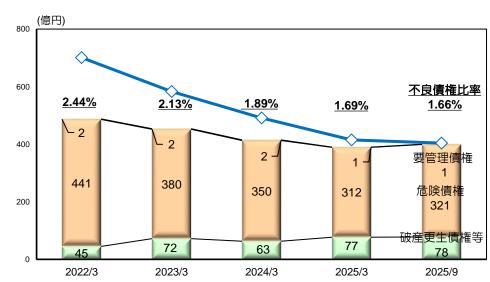
(注)与信費用二一般貸倒引当金繰入額十不良債権処理額一貸倒引当金戻入益一償却債権取立益



- 1. 一般貸倒引当金繰入額は、お客様支援に伴う引当対象債権の増加や引当率の上昇等により31百万円の繰入となりました。
- 2. 個別貸倒引当金純繰入額は、お取引先の債務者区分の変動等により7億45百万円の繰入となりました。
- 3. その結果、与信費用は7億77百万円となりました。

金融再生法開示債権

	2025年9月末	2025年3月末	(単位:百万円) 増 減
破産更生債権及び これらに準ずる債権	7,828	7,719	109
危険債権	32,055	31,241	814
要管理債権	121	131	▲ 10
小計	40,006	39,092	914
正常債権	2,358,401	2,271,001	87,400
合 計	2,398,407	2,310,094	88,313
不良債権比率 (%)	1.66	1.69	▲ 0.03

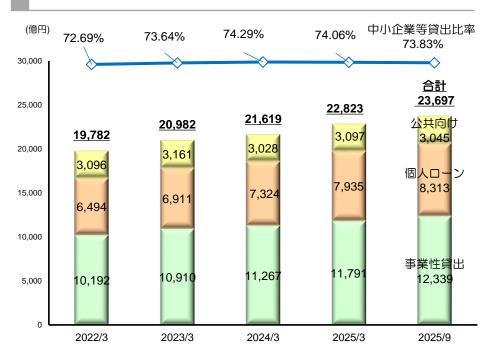


- 1. 金融再生法開示債権残高は、前期末比で9億14百万円増加し、400億6百万円となりました。
- 2. 不良債権比率は、前期末比0.03%低下し、1.66%となりました。

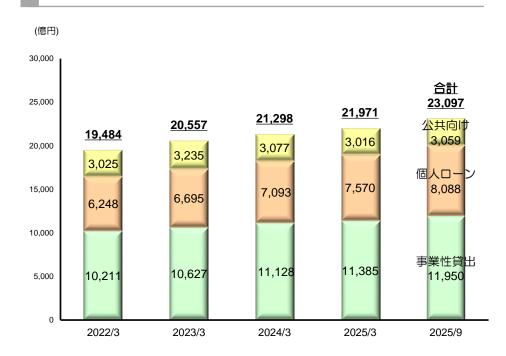
貸出金の状況



貸出金末残推移



貸出金平残推移



								(単位:億円)
2025年						2025年	2024年	
9月末			2025年	3月末比	2024年	9月末比	3月末	9月末
			増減率	増減額	増減率	増減額		
総	貸出金	23,697	3.8%	874	8.8%	1,932	22,823	21,765
	事業性貸出金	12,339	4.6%	548	9.7%	1,101	11,791	11,238
	県内	7,399	1.3%	98	3.2%	236	7,301	7,163
	県外	4,940	10.0%	450	21.2%	865	4,490	4,075
	個人ローン	8,313	4.7%	378	9.8%	746	7,935	7,567
	公共向け	3,045	▲ 1.6%	▲ 52	2.8%	85	3,097	2,960

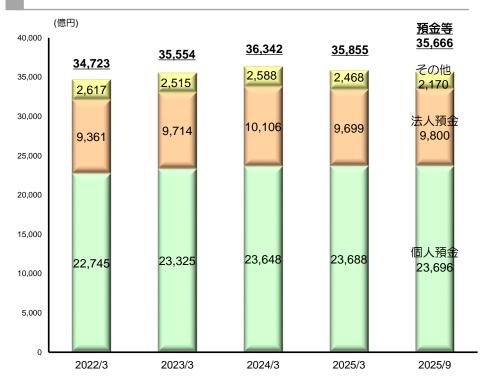
			(単位:億円)				
	2025年					2025年	2024年
	9月末	2025年	3月末比	2024年	9月末比	3月末	9月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
総貸出金 23,09		5.1%	1,126	6.5%	1,426	21,971	21,671
事業性貸出金	11,950	4.9%	565	6.2%	698	11,385	11,252
県内	7,360	1.6%	123	2.4%	176	7,237	7,184
県外	4,590	10.6%	442	12.8%	522	4,148	4,068
個人ローン	8,088	6.8%	518	8.9%	665	7,570	7,423
公共向け	3,059	1.4%	43	2.1%	63	3,016	2,996

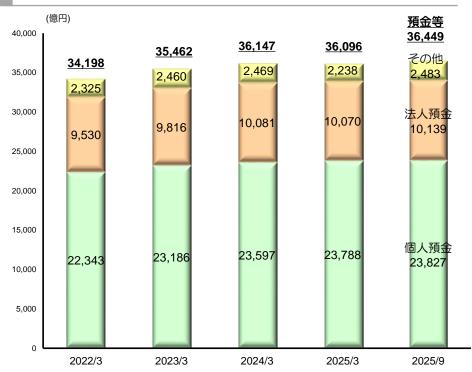
- 1. 総貸出金は、事業性貸出金及び個人ローンの増加により、前期末比874億円増加し、2兆3,697億円(増加率3.8%)となりました。
- 2. 個人ローンは、住宅ローンが増加したことから、前期末比378億円増加し、8,313億円(増加率4.7%)となりました。
- 3. 事業性貸出金では、県内での金融仲介機能の発揮を目的としたバスケットファンドの推進に加え、東京・大阪地区での貸出金増強等により前期末比548億円増加し、1兆2,339億円(増加率4.6%)となりました。
- 4. 中小企業等貸出比率は、東京・大阪地区での「リスクアセットとリターンを意識した貸出」の増強により前期末比0.23%低下し、73.83%となりました。

預金等の状況



預金等末残推移





							_,	(単位:億円)
2025年							2025年	2024年
		9月末	末 2025年3月末比 2024年9月末比		3月末	9月末		
			増減率	増減額	増減率	増減額		
預金等		35,666	▲ 0.5%	▲ 189	▲ 0.9%	▲ 325	35,855	35,991
	個人預金	23,696	0.0%	8	0.1%	32	23,688	23,664
	法人預金	9,800	1.0%	101	▲ 0.7%	▲ 76	9,699	9,876
	その他	2,170	▲ 12.0%	▲ 298	▲ 11.4%	▲ 281	2,468	2,451

							(単位:億円)
		2025年					2025年	2024年
		9月末	2025年3月末比 2024年9月末比			3月末	9月末	
			増減率	増減額	増減率	増減額		'
預金	等	36,449	0.9%	353	▲ 0.0%	▲ 30	36,096	36,479
1	固人預金	23,827	0.1%	39	0.2%	67	23,788	23,760
>	去人預金	10,139	0.6%	69	▲ 0.1%	▲ 20	10,070	10,159
2	その他	2,483	10.9%	245	▲ 3.0%	▲ 77	2,238	2,560

預金等末残は、積極的な預金推進により個人預金及び法人預金は増加しましたが、公金預金等の減少により、3兆5,666億円(前期末比▲189億円、減少率0.5%)となりました。 なりました。 なお、預金等平残ベースでは個人預金、法人預金、その他とも増加し、3兆6,449億円(前期末比+353億円、増加率0.9%)となりました。

有価証券の状況



有価証券末残

						(単位:億円)
		2025年			2025年	2024年
		9月末	2025年3月末比	2024年9月末比	3月末	9月末
有価語	証券	13,654	243	▲ 232	13,411	13,886
Ξ	国債	2,137	35	▲ 126	2,102	2,263
Ħ	也方債	2,877	65	▲ 195	2,812	3,072
·····		2,062	▲ 141	▲ 213	2,203	2,275
杉	朱式	1,326	153	166	1,173	1,160
=	その他	5,252	131	136	5,121	5,116
	外国証券	2,940	672	782	2,268	2,158
	投資信託等	2,312	▲ 541	▲ 646	2,853	2,958

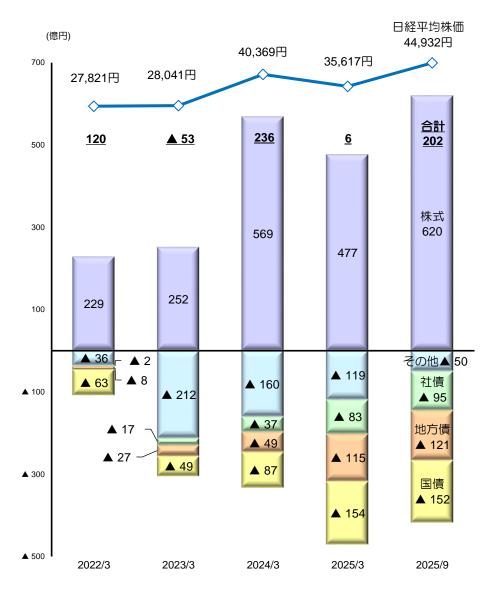
1. 有価証券は、社債が減少したものの、株式及びその他の証券等が増加したことから、前期末比243億円増加し、1兆3,654億円となりました。

有価証券の評価損益

									(単位:億円)
			2025年9月末			2025年3月末			増減
			評価損益	=亚/ 포 > ←	===/==±=	評価損益	≡u/ ± > (===/#±+9	評価損益
			(A)	評価益	評価損	(B)	評価益	評価損	(A)-(B)
有価証券			202	714	512	6	536	530	196
	株式	Ż.	620	629	8	477	494	16	143
	債多	*	▲ 368	0	368	▲ 352	0	352	▲ 16
	その他		▲ 50	85	135	▲ 119	42	160	69
		外国証券	▲ 7	15	22	▲ 28	4	32	21
		投資信託等	▲ 43	69	112	▲ 91	37	128	48

2. 株式の評価損益が堅調に推移したことから、有価証券の評価損益全体では 前期末比196億円増加し、202億円となりました。 なお、株式以外では外国証券、投資信託等の評価損益が前期末比69億円改善 しました。

有価証券評価損益の推移

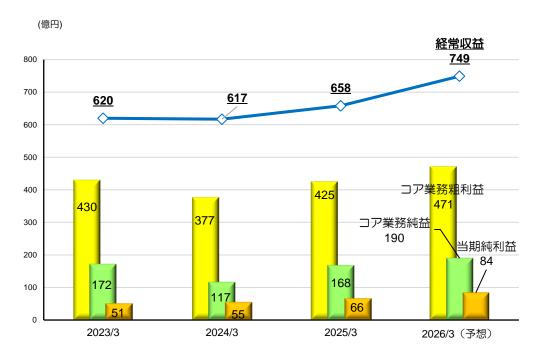


2026年3月期 業績予想



- (1)連結・単体ともに増収増益の予想。(連結は4期連続、単体は2期連続増収増益の見通し)
- (2)経常収益は、貸出金利息等の資金運用収益の増加により増収となる見込み。
- (3)経常利益および最終利益については、コア業務純益の増加等により増益となる見込み。

	【単体】 (単位:億円)					
		2026年3月期予想	2025年3月期実績	増減		
経	常収益	749	658	91		
<u></u> _:	ア業務粗利益	471	425	46		
	資金利益	454	426	28		
	役務取引等利益	73	76	▲ 3		
	その他業務利益(除く5勘定尻)	▲ 56	▲ 77	21		
経	費(除く臨時費用処理分)	281	257	24		
\Box	ア業務純益	190	168	22		
業務純益		99	44	55		
国	責等債券損益(5勘定尻)	▲ 90	▲ 118	28		
株:	式等損益(3勘定尻)	34	53	▲ 19		
5	言費用	15	6	9		
	うち一般貸倒引当金繰入額	1	5	A 4		
	うち不良債権処理額	14	1	13		
経常利益		124	96	28		
当	期純利益	84	66	18		



_【連結】			(単位:億円)
	2026年3月期予想	2025年3月期実績	増減
経常収益	872	779	93
経常利益	137	111	26
親会社株主に帰属する 当期純利益	92	75	17

[※]業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。